

## 《口演会場 1・オクタホール》

◆9:00～9:30 「評議員会」

◆9:30～9:40 開会の辞：会長 西 信一

◆9:40～11:20

### シンポジウム 1 (S1) 『みんなで考えてみよう。倫理』(看護部門)

座長：植村 桜 (大阪市立総合医療センター 臨床教育研修部 急性重症患者看護専門看護師)

末信 正嗣 (兵庫医科大学病院 急性医療総合センターHCU 副看護師長)

演者：1) 規制の倫理とケアの倫理

紀平 知樹 (兵庫医療大学 共通教育センター)

2) ICU 入室患者に対する倫理的ジレンマ

岡 夏希 (和歌山県立医科大学附属病院)

3) 入院内における倫理教育の現状と今後の展望

山室 俊雄 (奈良県立医科大学附属病院)

4) ICU における代理意思決定と看護師の役割

大橋 慶子 (大阪市立総合医療センター)

◆11:20～12:10

### 教育セミナー (ES3) 『敗血症の診療戦略～抗菌薬をうまく使うには』

座長：塩川 泰啓 (近畿大学医学部附属病院 集中治療部)

演者：志馬 伸朗 (国立病院機構京都医療センター 救命救急センター・救命救急科)

(共催：大正富山医薬品株式会社)

◆12:20～13:10

### ランチョンセミナー (LS1)

#### 『敗血症性ショックの予後を改善させた取り組み～但馬救命救急センターの挑戦～』

座長：瀬川 一 (京都大学医学部附属病院 集中治療部)

演者：小林 誠人 (公立豊岡病院 但馬救命救急センター)

(共催：東レ・メディカル株式会社)

◆13:10～13:20 「総会」

◆13:50～14:50

### 特別講演 (SL) 『サイトカインと全身性炎症』

座長：西 信一 (兵庫医科大学 集中治療医学科)

演者：中西 憲司 (兵庫医科大学 学長)

◆14:50～15:50

**シンポジウム 2 (S2) 『Intensive Care Medicine not in Capital City』**

座長：橋本 悟（京都府立医科大学附属病院 集中治療部）

演者：Chonnam National University Hospital ICU, 関西医大枚方病院 ICU, 兵庫医大病院 ICU

◆16:10～17:00

**教育セミナー (ES6) 『ICUにおける適切な鎮静管理と Early Mobilization の両立』**

座長：後藤 安宣（市立奈良病院 集中治療部）

演者：幸田 剣（和歌山県立医科大学 リハビリテーション科）

（共催：ホスピーラ・ジャパン株式会社／丸石製薬株式会社）

◆17:00～17:10 閉会の辞：会長 西 信一

《口演会場 2・204 講義室》

◆9:40～10:30

**教育セミナー (ES1) 『敗血症の病態生理学の進展』**

座長：嶋岡 英輝（大阪市立総合医療センター 集中治療センター）

演者：松田 直之（名古屋大学大学院医学研究科 救急集中治療医学）

（共催：小野薬品工業株式会社）

◆10:30～11:20

**教育セミナー (ES2) 『敗血症のストラテジー —検査の見方を学ぼう！—』**

座長：藤野 裕士（大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学講座）

演者：小林 敦子（宝塚市立病院 中央検査室）

（共催：日本製薬株式会社）

◆11:20～12:10

**教育セミナー4 (ES4) 『敗血症の治療戦略—凝固異常に関する領域』**

座長：江口 豊（滋賀医科大学附属病院 救急集中治療部）

演者：相引 眞幸（愛媛大学大学院医学系研究科 救急医学）

（共催：旭化成ファーマ株式会社）

◆12:20～13:10

ランチョンセミナー (LS2)

『集中治療における効果的な循環モニタリング～より正確な適正輸液を目指して～』

座長：林下 浩士 (大阪市立総合医療センター 救命救急センター)

演者：渡部 広明 (地方独立行政法人りんくう総合医療センター、大阪府泉州救命救急センター、  
Acute Care Surgery センター)

(共催：エドワーズライフサイエンス株式会社)

◆14:50～15:20

教育講演 (EL) 『医学教育からみた集中治療と初期臨床研修』

座長：梅垣 修 (大阪医科大学 集中治療部)

演者：新藤 光郎 (社会医療法人景岳会南大阪病院 教育研修センター)

◆15:20～16:10

教育セミナー (ES5) 『重症患者の栄養治療』

座長：小谷 譲治 (兵庫医科大学 救急・災害医学講座)

演者： 1) 2011 年の International Nutrition Survey から見える本邦 ICU の改善点

東別府直紀 (神戸市立医療センター中央市民病院.麻酔科)

2) 重症患者に対する低糖質高脂肪栄養剤の有用性の検討

山田 知輝 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

(共催：アボットジャパン株式会社)

◆17:00～17:10 「看護部会」

《口演会場 3・203 講義室》

◆15:30～16:00 「呼吸器実践セミナー (講義)」

《口演会場 4・M-303：助産/母性・小児看護学実習室》

◆16:00～17:00 「呼吸器実践セミナー (Wet Labo)」

《ポスター会場・Port Wing 2階 南北館連絡渡り廊下およびラウンジ》

◆13:20～13:50 ポスター発表

一般演題1「感染1」

座長：端野 琢哉（関西電力病院 救急集中治療・総合診療科）

①-1 EBウイルスによる血球貪食症候群の一部検例

井手 善教、間 崇史、藤原 大悟、菊川 元博、武井 隼人、佐々木 妙子、山本 奈緒、  
藤崎 修、三浦 龍馬、前山 博輝、中嶋 麻里、松井 大作、番匠谷 友紀、原 文祐、  
岡 和幸、永嶋 太、小林 誠人  
公立豊岡病院 但馬救命救急センター

①-2 類白血病反応を呈した *C. difficile* 腸炎の一例

藤井 康太（1）、辻本 登志英（1）、山崎 一幸（1）、是永 章（1）、亀井 純（1）、  
千代 孝夫（2）  
（1）日本赤十字社和歌山医療センター集中治療部、（2）同救急部

①-3 EB virus 感染による劇症肝炎に血球貪食症候群を合併した一例

上野 喬平（1）、森下 淳（1）、出田 眞一郎（1）、三住 拓誉（2）  
（1）神戸大学医学部附属病院 麻酔科、（2）神戸大学医学部附属病院 集中治療部

①-4 クレブシエラ縦隔洞炎の治療に血中セファゾリン濃度の測定が有用であった持続的腹腔ドレナージ中の小児の一例

井上 美帆（1）、小阪 直史（2）、徳平 夏子（1）、福島 恵造（4）、河井 容子（3）、  
高山 千尋（1）、田畑 雄一（1）、糸井 利幸（3）、杉岡 信幸（4）、橋本 悟（1）  
（1）京都府立医科大学附属病院集中治療部、（2）京都府立医科大学附属病院薬剤部、  
（3）京都府立医科大学附属病院小児循環器・腎臓科（4）神戸学院大学薬学部

①-5 魚骨刺傷による咽頭出血に伴う誤嚥性肺炎、呼吸不全の一例

井手 善教、間 崇史、藤原 大悟、菊川 元博、武井 隼人、佐々木 妙子、山本 奈緒、  
藤崎 修、三浦 龍馬、前山 博輝、中嶋 麻里、松井 大作、番匠谷 友紀、原 文祐、  
岡 和幸、永嶋 太、小林 誠人  
公立豊岡病院 但馬救命救急センター

## 一般演題2「術後管理1」

座長：藤田 啓起（六甲アイランド甲南病院 麻酔科）

### ②-1 胸骨圧迫の alternate technique の 2010 年度版 BLS ガイドラインにおける評価 —シミュレーションを用いたクロスオーバー解析—

小濱 華子（1）、植木 隆介（2）、駒澤 伸泰（2）、山本 憲康（4）、上農 喜朗（3）、  
西 信一（1）

（1）兵庫医科大学病院 集中治療部（2）兵庫医科大学病院 麻酔科学講座

（3）兵庫医科大学病院 手術センター部（4）兵庫医科大学病院 機能再生医療学

### ②-2 高齢者の全身麻酔において、デスフルランとセボフルランの使用により術後せん妄の発生率に 差は生じるか？

島田 憲宏、安藤 俊弘

神戸アドベンチスト病院

### ②-3 人工弁置換術後に来した心原性片側性肺水腫の1例

竹村 瞳（1）、高山 千尋（2）、橋本 壮志（2）、徳平 夏子（2）、黄瀬 ひろみ（2）、  
木村彰夫（2）、橋本悟（2）、佐和貞治（1）

（1）京都府立医科大学付属病院 麻酔科学教室、（2）京都府立医科大学附属病院 集中治療部

### ②-4 外減圧術後に骨欠損部の陥凹と共に意識障害・筋力低下を呈した1例 (Sinking skin flap syndrome)

長間 智利、清水 綾子、徐 舜鶴、植田 浩司、下菌 崇宏、美馬 裕之、山崎 和夫  
神戸市立医療センター中央市民病 麻酔科

### ②-5 ICUにおいて疼痛管理に腹横筋膜面ブロックを利用した一例

榎谷 祐亮、平松 大典、内山 昭則、藤野 裕士

大阪大学医学部附属病院 集中治療部

## 一般演題3「手技/血栓止血」

座長：辻田 靖之（滋賀医科大学 救急・集中治療部）

### ③-1 昔の常識。今は・・・？血糖自己測定器の測定値は高酸素分圧の検体では低値になる

中西 智之（1）、濱中 莊平（2）

（1）弘道会 守口生野記念病院 救急科、（2）済美会 昭和病院 心臓血管外科

③-2 大腸穿孔症例における可溶性フィブリン値の検討

福島 英賢、宮崎 敬太、井上 剛、多田 祐介、藤本 善大、浅井 英樹、関 匡彦、則本 和伸、  
奥地 一夫

奈良県立医科大学高度救命救急センター

③-3 内頸静脈穿刺後に鎖骨下動脈分枝・内頸静脈瘻を形成した一例

西 雄一、中谷 桂治、堀 泰雄、栗田 聡

大阪厚生年金病院麻酔科

③-4 レントゲン上位置異常が確認困難であった、鎖骨下静脈からの中心静脈カテーテルの  
胸腔内迷入の一例

武田 親宗、美馬 裕之、徐 舜鶴、植田 浩司、山崎 和夫

神戸市立医療センター中央市民病院

③-5 大量出血症例の止血目的にフィブリンノーゲン製剤を使用した一症例

後藤 安宣（1）、沖田 寿一（1）、呉原 弘吉（1）、藤原 亜紀（1）、西和田 忠（2）、  
椿 康輔（2）、松成 泰典（2）、恵川 淳二（2）、瓦口 至孝（2）、井上 聡己（2）、  
川口 昌彦（2）、古家 仁（3）

（1）市立奈良病院 麻酔科・集中治療部（2）奈良県立医科大学 麻酔科学教室

（3）奈良県立医科大学付属病院

一般演題4「術後管理2」

座長：夜久 英明（新須磨病院）

④-1 両側胸腔鏡下肺部分切除術後に嘔吐を契機に特発性食道破裂・膿胸が生じた症例

岩崎 光生、清水 梨江、山本 泰史、二宮 万理恵、大川 恵、西田 朋代、高田 幸治  
市立豊中病院 麻酔科

④-2 低位前方切除術後縫合不全の原因に周術期のステロイド使用が疑われた喘息患者の一症例

山本 泰史、清水 梨江、岩崎 光生、二宮 万理恵、大川 恵、西田 朋代、高田 幸治  
市立豊中病院 麻酔科

④-3 食道癌術後患者のICU在室日数とAPACHE IIスコアとの関連の検討

井浦 晃、谷上 博信、香川 清和、大橋 祥文、園田 俊二、日生下 由紀、濱部 奈穂、  
西村 佳穂

大阪府立成人病センター麻酔科

④-4 **TUR-P術後にショック・横紋筋融解をきたしICU管理を要した1症例**

吹田 晃享、大森 睦子、倉迫 敏明、仁熊 敬枝、八井田 豊、仙田 正博、安積 さやか、  
稲井 舞夕子、上川 竜生、中村 芳美、西海 智子、木田 好美、村上 幸一  
姫路赤十字病院

④-5 **後頭胸椎後方固定術後出、血性ショックを来し出血点の判断及び止血に難渋した一例**

柘植 江里香（1）、高雄 由美子（1）、森下 淳（1）、出田 眞一郎（1）、三住 拓誉（2）  
（1）神戸大学医学部附属病院 麻酔科（2）神戸大学医学部附属病院 集中治療部

一般演題5「感染2/人工呼吸」

座長：美馬 裕之（神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科集中治療部）

⑤-1 **動脈塞栓除去カテーテルを用いた乳児一側気管支ブロック症例**

北浦 淳寛（1）、塩川 泰啓（2）、冬田 昌樹（2）、稲森 雅幸（2）  
湯上 晋太郎（2）、中尾 慎一（1、2）  
（1）近畿大学医学部麻酔科学講座（2）近畿大学医学部附属病院集中治療部

⑤-2 **汎発性腹膜炎術後に消化管型接合菌症(ムコール症)を来した一例**

白井 直人（1）、宮崎 嘉也（1）、足立 健彦（1）  
（1）田附興風会医学研究所北野病院 麻酔科・集中治療部

⑤-3 **びまん性肺泡出血をきたした急性呼吸不全に対しAPRVにより人工呼吸管理を行った一症例**

楠 宗矩（1）、尾崎 吉郎（2）、岡本 明久（1）、浜野 宣行（1）、  
西 憲一郎（1）、廣田 喜一（1）、新宮 興（1）  
（1）関西医科大学附属枚方病院 総合集中治療部、  
（2）関西医科大学附属枚方病院 リウマチ・膠原病科

⑤-4 **特発性肺泡出血に対して高頻度振動換気法（high frequency oscillatory ventilation）が  
著効した一例**

荒井 裕介、市川 哲也、岡田 遥平、小田 和正、榊原 謙、石井 亘、檜垣 聡、  
飯塚 亮二、北村 誠  
京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急部

⑤-5 **酸素マスクから経鼻高流量酸素に変更することによって症状の改善が認められた  
慢性閉塞性呼吸障害の3症例**

西村 太一（1）、北 博志（2）、森下 淳（1）、出田 眞一郎（1）、三住 拓誉（3）  
（1）神戸大学医学部附属病院 麻酔科、（2）神戸大学医学部附属病院 臨床工学部門、  
（3）神戸大学医学部附属病院 集中治療部

一般演題6「循環など」

座長：安宅 一晃（大阪市立総合医療センター）

⑥-1 長時間術中停止した症例に対しPCPSを使用し完全回復した2例

富永 尚樹、奥谷 龍、神移 佳  
大阪市立総合医療センター 麻酔科

⑥-2 免疫グロブリン静注療法が有効と考えられた重症筋無力症クリーゼの1例

岡田 遥平（1）（2）、市川 哲也（1）、荒井 裕介（1）、小田 和正（1）、榊原 謙（1）  
松山 千穂（1）、檜垣 聡（1）、石井 亘（1）、飯塚 亮二（1）、北村 誠（1）、田儀 英昭（2）  
（1）京都第二赤十字病院救命救急センター（2）京丹後市立久美浜病院内科

⑥-3 当院ICUにおける挿管患者に対する鎮静薬の使用状況の検討

奥村 将年、安宅 一晃、飯田 康、朱田 博聖、和田 翔、大塚 康義、宇城 敦司、  
嶋岡 英輝  
大阪市立総合医療センター

⑥-4 糖尿病性ケトアシドーシス治療中に器質化肺炎様の陰影を呈した2症例

亀井 純、辻本 登志英、山崎 一幸、是永 章、千代 孝夫  
日本赤十字社和歌山医療センター 集中治療部

⑥-5 感染性心内膜炎から脳幹梗塞を合併した一例

佐尾山 裕生、田中 太助、曾我部 拓、立野 里織、島原 由美子、西村 哲郎、定光 大海  
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター

一般演題A「家族看護」

座長：山岡 綾子（兵庫医科大学病院 急性医療総合センターICU 副看護師長）

A-1 家族の立場によってニーズが異なった事例の振り返り

—CNS-FACE 家族アセスメントツールとプロセスレコードを用いての分析  
成岡 亜彩、河合 夏実、倉田 明奈、佐々木 さや子  
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立急性期・総合医療センター  
看護部 ICU・CCU・SCU



**A-2 ICUにおける全身麻酔術後一泊入室患者の家族ニード・コーピングに対する調査  
～CNS-FACE を使用して～**

山中 麻衣、上村 晃代、井上 恵美、石井 智香、山田 友季子、大西 恒毅  
特定医療法人 医療法人社団 明石医療センター 看護部 ICU 看護科

**A-3 不安が強い母親に参画型看護計画を用いた親役割獲得に向けた取り組み**

南野 綾子、尾崎 弘美  
大阪市立総合医療センター

**A-4 集中治療室で看護計画開示を受ける患者家族の意識調査  
－患者家族の思いに添う開示を目指して－**

増田 佳奈子（1）、尾方 真由美（1）、石井 宏美（1）、岩間 愛子（2）、馬場 和美（1）  
（1）独立行政法人国立病院機構京都医療センター看護部集中治療室、  
（2）独立行政法人国立病院機構長崎医療センター

**一般演題B「呼吸」**

座長：山中真知子（京都第一赤十字病院 心臓センター 係長/集中ケア認定看護師）

**B-1 人工呼吸器管理中の患者の疼痛評価の検討～疼痛評価スケール BPS と PHS の比較～**

東岡 葉子、小泉 素子、白石 由美  
大阪府立成人病センター集中治療室

**B-2 人工呼吸器を装着した術後患者の鎮痛コントロール  
～BPS と RASS との関連性の検討～**

片山 朋佳、石田 侑子、岡田 修  
関西医科大学附属枚方病院

**B-3 当呼吸器センターでのネーザルハイフローの使用経験**

高原 みどり、松岡 洋人、小崎 恭子、田中 真奈美  
大阪府立呼吸器アレルギー医療センター

**B-4 Critical Pain Observation Tool(CPOT)による鎮痛管理の現状と問題点**

藤田 有希代（1）、山根 崇史（2）、高田 弥寿子（1）、石元 洋子（1）、堀池 聖子（1）、  
松崎 芳美（1）、後藤 誠志（1）、玉城 雄也（1）、烏脇 麻希子（1）、上菌 恵子（1）  
（1）国立循環器病研究センターCCU 病棟、（2）国立循環器病研究センター心臓血管内科

**B-5 F&P社製 高流量酸素療法 気切用コネクタによる換気量補助効果の検討**

川本 祐輝 (1)、下田 勇作 (1)、北 博志 (1)、三住 拓誉 (2)

(1) 神戸大学医学部附属病院 医療技術部臨床工学部門、

(2) 神戸大学病院医学部附属病院 集中治療部

◆16:30~17:00 ポスター発表

一般演題7「特殊疾患1」

座長：小林 誠人（公立豊岡病院但馬救命救急センター）

⑦-1 緊急頭頸部・胸腔鏡下縦隔ドレナージ術にて救命しえた降下性壊死性縦隔炎の1例

**Case of A Report diagnosed Descending Necrotizing Mediastinitis (DNM), treated by  
Emergency Thoracoscopic and Cervical Drainage**

江藤 孝史 (1)、岡崎 健 (2)、毛利 武士 (2)

(1) 京都市立病院 麻酔科、(2) 兵庫県立淡路病院 耳鼻咽喉科

⑦-2 急激な経過をたどった自己免疫性溶血性貧血(AIHA)の一症例

野村 泰充、井上 聡己、恵川 淳二、西和田 忠、椿 康輔、川口 昌彦

奈良県立医科大学麻酔科学教室

⑦-3 心臓移植後の集中治療室再入室理由と経過の検討

平松 大典、内山 昭則、藤野 裕士

大阪大学医学部附属病院 集中治療部

⑦-4 ウイルス性脳炎で経過中に脳出血をきたした症例

伊藤 嘉彦、篠崎 正博、鍛冶 有登、栗原 敦洋、鈴木 慧太郎、山田 元大

岸和田徳洲会病院 救命救急センター

一般演題8「特殊疾患2」

座長：福井 道彦（大津市民病院救急診療科・集中治療部）

⑧-1 A型インフルエンザによる敗血症を契機に判明した急性骨髄性白血病の1例

細川 琴美、濱中 裕子、福家 顕宏、林下 浩士

大阪市立総合医療センター救命救急センター

⑧-2 小児褐色細胞腫の一例

杉浦 順子、二川 晃一、山本 智久、出口 文華、岡本 慎司、奥田 隆彦

近畿大学医学部奈良病院 麻酔科

⑧-3 パロキシセチン大量服用により **Torsade de Pointes** となった一例

上田 剛士

洛和会丸太町病院 救急総合診療科

⑧-4 経皮的心肺補助装置および大動脈内バルーンポンピングによる補助循環管理を要し救命し得た巨大原発性褐色細胞腫の一例

下川 亮、川村 篤、田中 愛子、田中 成和、平尾 収

大阪府立急性期・総合医療センター 麻酔科

⑧-5 開腹時期の決定に難渋した、大腸癌に伴う閉塞性イレウスによる大腸壊死の1例

岩崎 寛 (1)、瀬尾 龍太郎 (2)、姚 思遠 (3)、森 勇人 (1)、明石 祐作 (1)、  
神谷 侑画 (1)、浅香 葉子 (1)、井上 彰 (1)、渥美 生弘 (1)、有吉 孝一 (1)

(1) 神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター、

(2) 神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科、(3) 神戸市立医療センター中央市民病院 外科

一般演題9「特殊疾患3」

座長：辻本 登志英（日本赤十字社和歌山医療センター集中治療部）

⑨-1 心肺停止に至ったギラン・バレー症候群の一例

鈴木 慧太郎、篠崎 正博、鍛冶 有登、栗原 敦洋、伊藤 嘉彦、山田 元大

岸和田徳洲会病院 救命救急センター

⑨-2 Propofol Infusion Syndrome (PRIS) が疑われた痙攣重積発作の1例

安田 真人、川嶋 秀治、柴田 尚明、田中 真生、中島 強、宮本 恭兵、川副 友、  
米満 尚史、木田 真紀、島 幸宏、上田 健太郎、山添 真志、岩崎 安博、加藤 正哉  
和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座

⑨-3 意識障害の原因として Methotrexate による白質脳症が疑われたが、剖検にて

**Aspergillus** による脳膿瘍、出血性梗塞と診断された1例

椿 康輔 (1) 後藤 安宣 (2)、恵川 淳二 (3)、井上 聡己 (3)、川口 昌彦 (1)

(1) 奈良県立医科大学麻酔科、(2) 市立奈良病院、(3) 奈良県立医科大学集中治療部

⑨-4 感染を契機に副腎不全となり、Sheehan 症候群と診断しえた一例

小川 敦裕、中島 強、安田 真人、柴田 尚明、田中 真生、川副 友、木田 真紀、島 幸宏、  
加藤 正哉

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座

## 一般演題C「看護ケア」

座長：仁科 典子（大阪警察病院 救命救急センター ICU 師長/集中ケア認定看護師）

### C-1 看護ケアの統一に向けての取り組み

～挿管チューブ固定テープによる皮膚びらんの減少を目指して～

森野 有香、米田 由佳、横澤 夕子、植田 真由美

大津赤十字病院 集中治療室

### C-2 アンカーファスト®装着に関連する問題点の分析

河窪 杏子、是澤 順子、能芝 範子、佃 順子

大阪大学医学部附属病院 集中治療部

### C-3 発熱時の看護を見直そう

—発熱アセスメントカードの使用と学習会による発熱時の看護に対する認識の変化—

真砂 澄乃、永井 遥、上村 和昭、森本 豊

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター 救命救急センター

### C-4 頸部血行再建術後患者の経皮的混合血酸素飽和度を用いた ADL の評価

氏原 彰久（1）、平岡 知子（1）、松阪 亜希（1）、森本 朱実（1）、野田 記世（1）、  
神吉 秀明（2）、土井尻 遼介（2）、河野 友裕（2）、佐野 徳隆（2）、斎藤 こずえ（2）、  
森田 健一（2）、片岡 大治（2）、長束 一行（2）、飯原 弘二（2）

（1）国立循環器病研究センター看護部、（2）国立循環器病研究センター診療部

### C-5 当ICUにおけるせん妄評価について ～ICDSCとCAMICUの違いから～

中野 美幸（1）、古久保 みのり（1）、岡 夏季（1）、野澤 梨花（1）、西岡 由子（1）、  
森澤 祐己子（1）、川副 友（2）

（1）和歌山県立医科大学付属病院ICU、（2）和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座

## 一般演題D「チーム医療・医療安全・事例発表」

座長：モディ眞由美（六甲アイランド病院 6階病棟 副師長/集中ケア認定看護師）

### D-1 A 大学病院における呼吸サポートチームの活動と今後の課題

永田 明恵（1）、山室 俊雄（2）、小川 哲平（1）、古賀 麻衣子（3）

（1）奈良県立医科大学附属病院集中治療部

（2）奈良県立医科大学附属病院循環器・腎臓・代謝内科病棟

（3）奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター

**D-2 ICLS ワーキンググループの年間活動内容の報告と今後の課題**

河口 純美、寺本 哲也、毛利 奏、上田 香織、伊藤 佳代子  
神戸大学医学部附属病院 救急・集中治療センター

**D-3 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する肺動脈内膜摘除術後、過活動型せん妄が6日間遷延した一症例**

山里 有紀、佐藤 雅子、藤岡 美沙子、相良 洋  
神戸大学医学部附属病院

**D-4 エラーモードを用いた分類による持続静脈注射に関連するインシデントの分析**

本村 和也、藤本 陽子、三小田 泰子、能芝 範子、佃 順子  
大阪大学医学部附属病院集中治療部

**D-5 当HCUにおける育成プログラムの改変とその評価**

文野 友美、日南川 喜恵、井田 真由美、澤田 恵美  
市立堺病院